2023年度同志社女子大学 海外研修(春期) 社会システム学科プログラム 「海外事情(アジアと女性)」募集要項

1. 目 的

このプログラムは、同志社立学の精神を生かし、本学の国際交流事業の一環として企画されたものです。本学協定大学であるフィリピン大学ディリマン校において、「フィリピンにおける女性についての実施研修」をテーマに、フィリピンにおける女性について現地で学習します。取り扱うトピックスは、女性と法、女性と移民、女性起業家、女性と高齢者、女性と政治、エコツーリズム。女性の社会進出が進むフィリピンの社会情勢を理解することで、国際感覚豊かな人材を育成することを目的としています。

- 2. 研修場所 フィリピン(ケソン)
- 3. 研修期間 2024年2月8日(木)~2月17日(土) [10日間] <予定>
- 4. 引率教員 Lisa Rogers 教授

5. 研修内容

このプログラムは、「海外事情(アジアと女性)」(科目区分は学科により異なる。他学科生履修可。)の一環として行われます。参加者には秋学期の事前授業、現地での研修、事後レポートによる総合的な評価により、2単位が認定されます。<u>履修登録は参加者決定後に教務課が行いますので、WEB</u> 履修登録時に「海外事情(アジアと女性)」を登録する必要はありません。

a. 秋学期授業

10月25日(水)5限、他12月2日(土)~3日(日)の1泊研修を含む<u>数回の授業(オリエン</u> <u>テーションを含む)を秋学期中に行います。</u>いすれも京田辺キャンパスにて予定しています。 授業には、渡航に係る諸手続きの説明も含みます。

b. 学習課題

- ・フィリピン・マニラ市とケソン市の歴史的・文化的理解を深める
- ・フィリピンにおける女性についての理解を深める
- ・上記の理解に関して、英語/日本語で主体的に考え、活発な議論を行う

- ・積極的にフィールドスタディを行い、実践的にフィリピン社会の課題について考える
- -1 泊2日のホームステイを通してフィリピン家庭との交流を図る

6. 参加費用

個人負担額 400,000 円 (予定)

- ※為替レートの変動、スケジュール変更および参加人数などによって費用が変更される場合があります。帰国後精算を行い、残金が生じた場合は返金し、上記理由により不足が生じた場合は、後日不足分を追加徴収します。
- ※本学から全員に補助金を支給します(なお、上記金額は補助金を差し引いた金額です)。
- ※申込金3万円は10月中旬に、<u>証明書自動発行機で振り込むこと(同志社生協に加入し、ア</u>プリに会員登録していることが前提となります)。残金は12月上旬に必要です。
- ※往復航空運賃(燃油サーチャージ含む)、現地交通費、現地実習費、宿泊費、食費(一部)、 海外旅行傷害保険料(基本タイプ)、海外アシスタンスサービス会員費等は上記金額に含まれますが、旅券申請費用等は含まれません。
- 7. 応募資格 全学部・学科生 ※卒業年次生を除く
- 8. 募集人数 16名程度 (最少催行人数8名)
- 9. 募集期間 2023年9月26日(火)~10月9日(月) 17:00まで
- 10. 応募書類 (1)2023年度海外研修(春期)プログラム申込書・・入力すること。
 - ②2023年度海外研修(春期)社会システム学科プログラム 課題作文・・手書き すること。
 - ※語学・文化研修と併願の場合は、両方の課題作文を提出すること。
- 11. 応募方法 期日までに下記手続きを完了させること。
 - ① 下記 QR コードのサイトより「申込書(要入力)」をダウンロードし、全項目を入力。写真 データを必ず挿入すること。
 - ② ①を入力後、下記要領で、パスワードをかける。
 - ③ ファイル名を、「社会システム学科プログラム申込書 学科 氏名)」で保存する※。 ※併願の場合は「併願申込書 学科 氏名」で保存
 - ④ 同女のメールアドレスから下記国際課メールアドレスへ、③をメール添付で送信する。
 - ⑤ 印刷した③と、手書きの課題作文を併せて、国際課窓口へ提出すること。 語学・文化研修と併願の場合は、それぞれの課題作文を提出のこと。

■ダウンロード先 QR コード】



■パスワードの設定

画面上部の「ファイル」→「パスワードを使用して保護(W)」

→ 閲覧にマーク→『kokusai』(半角小文字)を2回入力→「適用」をクリック

【 メール添付送付 】: 同女のメールアドレスから送信すること。

宛先: kokusa-t@dwc.doshisha.ac.jp

件名:「2023 年度海外研修(春期)申込書・社会システム学科プログラム」

併願の場合「「2023年度海外研修(春期)申込書 併願」

本文:「学科・学籍番号・氏名」を記入

12. 選考方法 申込書、課題作文および面接(原則として、グループ形式)により、参加の動機、 意欲、目標などを確認のうえ選考を行います。

13. 面 接 日 2023年10月14日(土) 今出川キャンパス ※時間および場所の詳細は、掲示にてお知らせします。

14. 面 接 日 応募者が最少催行人数に満たない場合は、実施しません。

問い合わせ先: 国際課

2023年度 社会システム学科プログラム日程表 (予定)

	月日(曜)	地名	現地時間	交通機関	スケジュール
	2024年	明平应洪弘	08:00	DD 407	関西国際空港に集合 フィリピン航空にチェックイン
	2月8日(木)	関西空港発	09:55	P R- 4 0 7	フィリピン航空にてマニラへ 昼食 (機内食)
1		│ │マニラ空港着	12:55		 着後入国手続き
				専用バス	専用バスにてフィリピン大学ディリマン校へ移動
					【ホテル泊】
		–		<i>#</i> 5.5	THAT
	2月9日(金)	マニラ		終日	研修 (フィリピン大学生と交流)
2					(ノイリヒン八子王と文派)
					【ホテル泊】
	2月10日(土)	マニラ		 終日	マニラにて研修
3	_ /3 (/				
					【ホームステイ泊】
	2月11日(日)	マニラ			
4	2 月 11 口(口)	V = <i>J</i>		終日	マニラにて研修
					【ホテル泊】
	0.5.40.5.(5)	_		45.5	
	2月12日(月)	マニラ		終日	マニラにて研修
5					(マニラの女性支援団体訪問) 【ホテル泊】
					13.77 WH
	2月13日(火)	マニラ		終日	マニラにて研修
6					
					【ホテル泊】
					= 49 \
7	2月14日(水)	マニラ		終日	マニラ観光
					【ホテル泊】
	2月15日(木)	マニラ		終日	マニラにて研修
8					(エコツアリズム体験)
\vdash					【ホテル泊】
	2月16日(金)	マニラ		 終日	マニラにて研修
9	5/1110日(亚/	. – ,		φ× H	(反省会・親睦会)
					【ホテル泊】
1	2月17日(土)		10.55	専用バス	専用バスにてマニラ空港へ
0		マニラ空港発	13:55	P R- 4 0 8	フィリピン航空にて関西空港へ
			19:10		刦自夜、胜舣
		関西空港着	19:10		到着後、解散